

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 呼吸器内科 今井 亮介

【研究責任者】

聖路加国際病院 呼吸器内科 今井 亮介

間質性肺炎における 肺病変の増悪因子の検討に関する研究

1.研究の対象

2007年1月～2019年10月に当院で間質性肺炎と診断された方

2.研究の目的・方法

間質性肺炎とは、さまざまな原因で肺に線維化をきたす疾患です。多くの場合は進行性に肺病変が増悪し、咳嗽や呼吸困難を引き起こしますが、肺病変が増悪せず安定する場合もあります。一方で、近年進行性の間質性肺炎に対する抗線維化薬の有効性が示されており、進行性の間質性肺炎患者の選別が重要となっています。

本研究の目的は、間質性肺炎の増悪因子を明らかにし、早期の抗線維化薬投与に役立てることです。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2021年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 年齢、性別、病歴、治療内容、採血検査結果、画像検査結果 等